

# 道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～ 南郷中学校

令和元年10月23日(地域版第8号)

校長 益田 孝彦 875-9494

## ◆◆ 文化祭が無事終了しました。南郷中の伝統と文化について ◆◆

- ・「どの発表に対しても、見る側の温かさが感じられました。合唱のハーモニーが素晴らしく、涙が出ました。意見文発表は、内容、発表姿勢とも堂々としていて、とても立派でした。」
- ・「どの生徒も、自信を持ってステージに立っているのと、礼儀正しいので、見ていて清々しいです。」
- ・「素晴らしい文化祭楽しめました。ありがとうございます。最後の合唱、本当に素晴らしかったです。最高でした。」
- ・「英語がとても上手で驚きました。」
- ・「吹奏楽部 素晴らしかったです!!」といった感想が寄せられた文化祭が無事終了しました。



2年間校長を務めて、深く感じるがあります。それは南郷中の持つ伝統の深さと優れたシステム構築です。

今回保護者の方々から、とても参考・勉強になったと

評価の高かった「意見文発表」は、3年生になると文化祭での発表という大舞台が用意されるだけでなく、1学年・2学年での学年発表という経験の積み上げの結果、堂々とした発表に繋がっていくシステムです。これだけでも十分に驚きなのですが、南郷中には英語科が仕掛ける、レシーションコンテストという大舞台も一方で用意されています。その歴史は大変古く、すでに2年間という歴史を積み上げています。学年毎に異なる暗唱文が用意され、学年チャンピオンを選ぶ過程で、英語の表現力や自信をつけていき、3学年で全校発表という活躍が待っているのです。

国語・英語、どちらも決して人ごとではなく、生徒全員が教科の中で経験してきたものだから、意見文発表もレシーションもその代表者の意見内容や表現力を一人ひとりが全身で受け止めることができるのです。なんと優れたシステムなのでしょう。

レシーションの創始者、倉内先生は惜しくもご逝去なさいましたが、その同士であるバルコ先生が全力でこの行事を育ててくださいました。その努力と情熱に、心から敬意を表します。

英語科にはもう一つ「英語科スピーチ」というすごい歴史が始まろうとしています。県を代表する生徒のスピーチが仲間の心に火をつけ、今年は3名の参加者で行われました。県内の中学校で、同じ世代の仲間が、「きょとん」「さっぱり分かん」ぐらいのレベルの英語スピーチ発表をする姿がみられるのは、おそらく南郷中ぐらいではないでしょうか。ものすごいレベルの文化祭が繰り広げられているのです。(保護者の方のアンケートで、「字幕か英訳を後ろで流してあげたら」といった声も届いています。)改めて、この教科発表が、歴史をさらに積み上げて、南郷中の特色となっていくことを心から願う次第です。

## ◆◆ 英語の快挙は続きます。英語弁論大会神奈川県予選で さんが見事準優勝しました。 ◆◆

10月5日(土)寒川町町民センターで開催された高円宮杯全日本中学校英語弁論大会神奈川県大会にて、本校2Aの さんが、激戦を勝ち抜き見事準優勝で、関東甲信静大会に進みました。文化祭のステージで彼女のスピーチを目の当たりにした方も多いと思いますが、今年の大変スピーチ内容・スピーチ力ともに優れた強豪揃いの中、勝ち抜いてくれました。彼女のスピーチが自然体で迫ってくるものがあって勝因のように感じますが、南郷中学校の文化祭で多くの人を前に発表した経験が大変活かされているように思いました。南郷中学校の日頃の英語文化の高さを感じた大会でした。願わくば、11月27日(水)のブロック予選を勝ち抜け、11月29日(金)の全国大会出場まで期待してまいります。応援しましょう。

## ◆◆ 全国学力学習状況調査の結果を3学年に配付しました。 ◆◆

### 【学力状況(テスト形式)について】

○3年生は、国語、数学、英語、の計3種類の調査を行いました。全国学力・学習状況調査では、文部科学省は、正答率が平均の±5ポイント以内は、ほぼ同程度と説明しております。その尺度用いて比較したとき、今回の結果は、国語と数学が、ほぼ同程度の状況で、英語は尺度を上回る良い結果となりました。

### 【意識調査(アンケート形式)について】

○「自分にはいいところがある」「学校に行くのは楽しい」など、自己肯定感に関するポイントが軒並み高かったのが特徴です。「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか」の設問では、0.62ポイントも全国を上回ったように、様々な課題を学校生活を通して克服していくことができた経験が、大きな自信に繋がったように感じられます。地域や社会・世界に向けられる視線も強く、英語の調査結果が良かったことを裏付ける解答が沢山あったのも特徴です。

「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」といった、新学習指導要領が目指す、『主体的・対話的で深い学び』に直接的につながるだろう項目が全国平均に比べて高いことや、学習に取り組む時間や、読書時間が長い点も、学力を後押しする要因になっていると思われます。

◆◆ 台風19号が行き過ぎました。 ◆◆

南郷中も避難所となり、11時頃から実際に避難者が来校され、最終的には28世帯87名の方が避難してこられました。避難されてくる方も、個々に一定の避難準備を整えて来校くださったおかげで、混乱なく受け入れが進みました。臨時的避難所ルールの下、10時消灯、6時起床もよく守られ、大変円滑で協調心が見られる避難所運営を実施することができたと感じています。ご協力ありがとうございました。

南郷中に避難された地域の方から、下のような声が役場から届き、大変嬉しく思いました。

台風19号のため、10/12南郷中学校に避難しました。

災害避難は初めての経験でしたが行政のみなさんの懸命な対応を間近にみて、

本当に感謝の気持ちで一杯になりました。

大変お疲れ様でした。

中にはご自分の家族、家屋に不安を抱えながら対応にあたっていた方も多かったのではないのでしょうか。

皆さんの尽力に敬意を表するとともに、そうした町の町民であることに誇りを持ちます

今後も町民として、備えと危機感を持つことを忘れずに災害と向き合いたいと思います。

本当にありがとうございました。

学校としては、避難所の運営に当たっていた業務員さんが足首を負傷されたり、野球部倉庫の屋根が吹き飛ばされたり被害がありましたが、それ以上の大きな被害は免れ、始業式を無事迎えたところです。

◆◆ 葉桜地区への通学路指定に係る情報 ◆◆

昨年度来、シンデレラ階段の脆弱性を補うべく、仙光院周辺の通学路の指定を模索してきましたが、仙光院奥から日の出園脇に出る坂道階段の通学路化に、少し前進が見られました。

教育委員会教育総務課や学校教育課の後押しで、坂道階段を補修し、脇の樹木を伐採し見通しをより良くするための整備費用を来年度の町の予算に計上するよう、予算要望するところまではこぎ着けたのです。要望は、南郷中学校・仙光院・葉桜自治会の三者で提出しました。もしこの予算が通れば、来年度中に整備が行われ、正式に通学路指定することができます。なんとか上手くいきますよう見守って頂ければ幸いです。



◆◆ 「税の標語」にて入賞者が出ました。 ◆◆

本校1年B組の さんの作品  
「税金を正しく使い 良い国へ」  
が、「税の標語」にて、「神奈川県間税会連合会会長賞」を受賞しました。おめでとうございます。

◆◆ 後期より新しい取り組みが始まっています。 ◆◆

生徒の安全の観点から、冬の防寒着の色指定を改めました。  
秋・冬場は日没時間が早まり、生徒の下校時は暗い道を帰っている実情がありました。下校する生徒を自動車等がなかなか認識できない危険な現状を改善するため、安全第一の方針を採りました。具体的には、明るい色の上着の着用を推進していきます。生徒にはおしゃれ目的の対策ではないので、刺繍の入ったスカジャン等はすぐわないことなどは自分自身でよく考えるように全校集会で伝えてあります。

◆◆ 文化祭における車の状況への感謝と、土曜参観マラソン大会へのご協力をお願い ◆◆

今回皆様のご協力により、大きなトラブルや事故もなく文化祭を乗り越えることができました。乗り合わせ等にご協力頂きましたこと改めて感謝申し上げます。

さて、10月26日(土)には、土曜参観マラソン大会を迎えます。文化祭と比べ、校内駐車場スペースがマラソン大会のため使えなくなります。駐車場は上ノ山公園の右手第2駐車場のみとなり、乗り合わせ等での来校が必須となりますので、何卒ご協力をお願い申し上げます。

◆◆ 前期終業式で、生徒会総務7名が引退しました。代表で生徒会長の最後の挨拶を紹介します。 ◆◆

生徒会会長

この1年間私たち総務は、「全校で共に、輝く未来へ走っていこう！」という意味のスローガン「共走」を掲げて活動してきました。また今年は昨年よりも充実した学校生活を送ることができるよう、初めての試みとなる葉山中学校との交流など様々な活動を行ってきました。私たちが行ってきた活動ひとつひとつに大きな力があつたとは言えませんが、皆さんの大切な1年に少しでも貢献できていたらとても嬉しいです。

時に力不足で、やり切れないところもたくさんありましたが、そんなところも認めて受け入れてくださったみなさんのおかげで、この1年間生徒会総務として走り切ることができました。1年間ありがとうございました。これからも南郷中学校がより良い学校であり一人ひとりの明日を共に見つめられるそんな温かい学校になれるように、南郷中学校生全員で共走していきましょう。